



Subaru

昇 男声合唱団

ニュース No.189 09.10.4



編集子宅で咲いた
ゴクラクチョウカ
(極楽鳥花)

「知的」な演奏を！ ……10月2日(金)の練習風景……

□今日は、奥村さんの体操、檀先生の声楽指導に始まり、本並先生の指揮、静さんが育児肩痛でお休み（お大事に！）のため、ピアノは森先生の応援でレッスンしました。団員出席は34名。

□レッスン曲は、「我が愛我が罪そして命」、「人間から」、「アンチェインドメロディー」、「なぜ？」「死んだ男の残したものは」、「ダニーボーイ」、「光のエチュード」の7曲。

□本並先生からは、「知的な演奏」を心がけるため、特に、母音は口を縦にして「知的な」発声をする、のぼす母音は特に気を抜かずに心をこめて、また、言葉の意味を「知的に」訴える、との指導がありました。

□最後の「なぜ？」は、どういう表現をするか？ 「もっと、怒りを込めた歌い方は？」「答えはみなわかっているがあえて、なぜ？と問いかける」「なんでやねん！ということ」「歌詞は[問い詰める・なぜ?]だから、問い詰めるように」等々発言が出て、二通りの違う歌い方をしてみました。結果はみな、それがいいという「深い問いかけ」で行くことになりました。どんな「なぜ？」。あの時うたった「なぜ？」です。

.....

□10周年コンサート「チケットアンケート」が配られました。必要枚数を記入して岡邑さんまで提出してください。

□日本のうたごえ祭典・京都のチケット購入用紙が配られました。チケットを早めに手当てをするため、至急、立川さんまで提出してください。

□10月4日の「奈良のうたごえ祭典・いかるが」の男声合同は、わが「昇」は最前列の配置とか。一生懸命暗譜しましょう！！